

2012年12月21日
東日本旅客鉄道株式会社

2013年3月 ダイヤ改正について

JR東日本では、2013年3月に東北新幹線「はやぶさ」が国内最高速となる320km/h 運転を開始し、更なる高速化を実現します。また秋田新幹線では「スーパーこまち」がデビューし、新型車両E6系による300km/h 運転を行うなどのダイヤ改正を実施します。

このたび、ダイヤ改正の詳細がまとまりましたので、お知らせします。

ダイヤ改正の主な内容

東北新幹線「はやぶさ」の国内最高速 320km/h 運転開始

秋田新幹線に「スーパーこまち」デビュー

(新型車両 E6系を使用した300km/h 運転開始)

常磐線特急を新型車両に統一

浦和駅への湘南新宿ライン等新規停車

東京メガルーブ の利便性向上

・武蔵野線、京葉線の増発

・横浜線と根岸線の直通運転拡大

ダイヤ改正日

2013年3月16日(土)

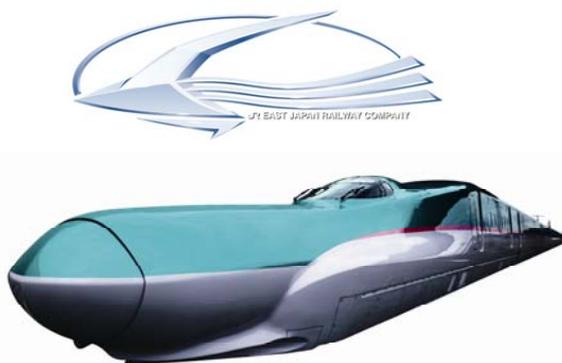
東京メガルーブ・・・他の鉄道会社との結節点を多く持つ東京圏の環状線群のことで
武蔵野線、京葉線、南武線、横浜線を指しております

新幹線

1. 東北新幹線「はやぶさ」国内最高速 320km/h 運転開始！ 東京～新青森間を最速 2 時間 59 分で結びます

「はやぶさ」は、最高速度を 300km/h から国内最高速 320km/h へ向上します

- ・最高速度を 300km/h から 320km/h へ向上(宇都宮～盛岡間)することにより、東京～新青森間を最速 2 時間 59 分で結び、これまでよりも 11 分短縮します。
 - ・最高速度 320km/h 運転をする列車は、これまで 300km/h 運転を行っている 3 往復の「はやぶさ」と、下り「はやて」1 本(275km/h から 320km/h 運転の「はやぶさ」に変更)となります。
 - ・新青森を発着する列車は全て E 5 系で運転します。
 - ・E 5 系は一部「はやて」・「やまびこ」・「なすの」にも使用し、東京発着列車 167 本中、約 4 割となる 70 本を E 5 系で運転します。
 - ・E 5 系の編成数は、今回 3 編成追加投入し、ダイヤ改正時点では 23 編成となります。
- 【「はやぶさ」の輸送体系・・・別紙 1、「はやぶさ」の運転時刻・・・別紙 2】



< E 5 系 >

2. 秋田新幹線「スーパーこまち」デビュー！ 新型車両 E 6 系を使用した 300 km/h 運転開始

「スーパーこまち」4 往復を 300km/h で運転し、東京～秋田間を最速 3 時間 45 分で結びます

- ・新型車両 E 6 系は、E 5 系同様に環境性能・快適性・高速性能を飛躍的に向上した車両であり、新型フルアクティブサスペンション（動揺防止制御装置）や車体傾斜装置により、これまで以上の快適な乗り心地を提供します。
- ・最高速度を 275km/h から 300km/h へ向上(宇都宮～盛岡間)することにより、東京～秋田間を最速 3 時間 45 分(下り)で結び、これまでよりも 5 分短縮します。
- ・E 6 系を 4 編成投入し、東京～秋田間 15 往復中 4 往復を「スーパーこまち」として最高速度 300km/h 運転をします。



< 新型車両 E 6 系 >

- ・東京～盛岡間はE 5系「はやぶさ」と併結運転し、「はやぶさ・スーパーこまち」として運転します。
- ・E 6系は一部「やまびこ」にも使用し、E 5系と併結して運転します。
- ・E 6系は4月以降毎月1～2編成のペースで落成する予定であり、順次「こまち」等に使用しているE 3系を置き換えていく予定です。

【「スーパーこまち」の輸送体系・・・別紙1、「スーパーこまち」の運転時刻・・・別紙2】

【主な区間の「スーパーこまち」ご利用の場合の運賃・料金・・・別紙3】

【高速化による東京対主要駅の到達時分（最速達）】

		対仙台	対盛岡	対新青森	対秋田
下り	現行	1時間36分	2時間20分	3時間10分	3時間50分
	改正	1時間31分	2時間11分	2時間59分	3時間45分
	増減	5分	9分	11分	5分
上り	現行	1時間35分	2時間20分	3時間10分	3時間49分
	改正	1時間30分	2時間10分	2時間59分	3時間46分
	増減	5分	10分	11分	3分

【高速化による東京対主要駅の到達時分（平均）】

		列車名	最高速度	対仙台	対盛岡	対新青森	対秋田
下り	現行	はやぶさ	300km/h	3本	2本	2本	0本
		はやて・こまち	275km/h	16本	16本	15本	15本
		平均		1時間40分	2時間25分	3時間29分	4時間00分
	改正	はやぶさ	320km/h	4本	3本	3本	0本
		はやぶさ・スーパーこまち	300km/h	4本	4本	3本	4本
		はやて・こまち	275km/h	11本	11本	11本	11本
		平均		1時間38分	2時間22分	3時間24分	3時間59分
増減			2分	3分	5分	1分	
上り	現行	はやぶさ	300km/h	3本	2本	2本	0本
		はやて・こまち	275km/h	16本	16本	15本	15本
		平均		1時間40分	2時間26分	3時間32分	4時間05分
	改正	はやぶさ	320km/h	3本	2本	2本	0本
		はやぶさ・スーパーこまち	300km/h	4本	4本	3本	4本
		はやて・こまち	275km/h	12本	12本	12本	11本
		平均		1時間38分	2時間23分	3時間27分	4時間03分
増減			2分	3分	5分	2分	

「はやて」は、仙台～盛岡間各停タイプを除く

3. 東北新幹線、夕通勤時間帯の利便性向上！

夕時間帯の上り「なすの」の運転区間を変更し「やまびこ」として運転します
 那須塩原始発の上り列車を仙台始発とし、仙台エリアの利便性を向上します。

【運転区間を変更する列車】

	列車名	始発駅	発時刻	終着駅	着時刻	途中停車駅
現行	なすの 282 号	那須塩原	21:23	東京	22:32	宇都宮、小山、大宮、上野
改正	やまびこ 222 号	仙台	20:29	東京	22:40	福島、郡山、新白河、那須塩原、宇都宮、小山、大宮、上野

現行、仙台始発 9 時台の「やまびこ 212 号」を那須塩原始発に変更します

4. 上越新幹線、E 2 系追加投入！

(1) E 2 系投入により到達時分を短縮します

- ・ 200 系を加速性能の良い E 2 系に置き換えることで、「とき」の平均到達時分を 2 分短縮します。
- ・ これにより、東北・上越新幹線開業から 30 年間ご利用いただいていた 200 系は、全ての線区での定期列車の営業運転を終了します。



< E 2 系 >

【東京～新潟間の平均到達時分】

	下り	上り
現行	2 時間 7 分	2 時間 7 分
改正	2 時間 5 分	2 時間 5 分
増減	2 分	2 分

(2) 最速達列車の「とき」が大宮に停車します

現行、東京～新潟間ノンストップで運転している「とき」1 往復を大宮停車とし、新幹線の結節点である大宮駅の利便性を向上します。なお E 2 系で運転することで、大宮停車としても東京～新潟間の到達時分は、上り列車で 1 分短縮します。

【東京～新潟間の最速達列車】

下り	列車名	東京発時刻	大宮発時刻	新潟着時刻	到達時分 (東京～新潟)	編成
	現行	Max とき 313 号	9:12		10:49	1 時間 37 分
改正	とき 313 号	9:12	9:35	10:49	1 時間 37 分	E 2 系
上り	列車名	新潟発時刻	大宮着時刻	東京着時刻	到達時分 (東京～新潟)	編成
	現行	Max とき 314 号	8:59		10:39	1 時間 40 分
改正	とき 314 号	9:00	10:15	10:39	1 時間 39 分	E 2 系

5. その他

(1) 上越新幹線の列車名を行き先別に統一します

「越後湯沢行き(8両編成)」と「新潟行き(8両編成)」が併結して16両編成で運転している列車を行き先別の列車名に統一します(越後湯沢行きは「たにがわ」、新潟行きは「とき」)。

(2) 東北新幹線の一部のグランクラスでご利用しやすい料金となります

早朝などに運転している「はやて」「やまびこ」のグランクラスにおいて、ご利用しやすい料金を設定します。

対象列車は「シートのみ営業」での営業となり、アテンダントによるサービスはございません

【主な区間の適用するグランクラス料金・・・別紙3】

【「はやて」「やまびこ」でシートのみ営業となる列車】

列車名	発駅(発時刻)	着駅(着時刻)	列車名	発駅(発時刻)	着駅(着時刻)
やまびこ 223号	東京(21:44)	仙台(23:48)	やまびこ 202号	仙台(6:06)	東京(8:16)
はやて 95号	仙台(6:40)	新青森(9:03)	やまびこ 204号	仙台(6:30)	東京(8:40)
			はやて 96号	新青森(20:40)	仙台(23:04)

・ 在来線

1. 常磐線の特急列車の快適性と利便性を向上します

(1) 特急「スーパーひたち」・「フレッシュひたち」を新型車両E657系に統一します

- ・ 特急「スーパーひたち」・「フレッシュひたち」は、2012年3月から新型車両E657系による運転を開始しています。
- ・ ダイヤ改正以降は全ての列車を新型車両で運転し、ビジネスユースをはじめとする幅広いお客さまに快適な移動空間を提供します。



< 新型車両 E 657 系 >

(2) 特急「フレッシュひたち」を通勤時間帯に増発します

お客さまのご利用の多い通勤時間帯に特急「フレッシュひたち」を3本増発し、より便利にします。

【増発する「フレッシュひたち」】

	列車名	発駅(発時刻)	着駅(着時刻)	停車駅
下り	フレッシュひたち 61号	上野(20:15)	勝田(21:45)	柏、佐貫、牛久、ひたち野うしく、荒川沖、土浦、石岡、友部、水戸
上り	フレッシュひたち 6号	勝田(5:53)	上野(7:34)	日暮里、佐貫、牛久、荒川沖、土浦、石岡、友部、水戸
	フレッシュひたち 12号	勝田(7:00)	上野(8:43)	佐貫、牛久、土浦、石岡、友部、赤塚、水戸

2. 中央快速線の到達時分を最大3分短縮します

- ・中央快速線の最高速度等を向上し、データイムの「中央特快」・「青梅特快」の到達時分を短縮します。
- ・これにより、「中央特快」は新宿～八王子間を最速33分で結び、現行より3分短縮します。
- ・また、データイムの「特別快速」を増やし、立川・八王子エリアと新宿・東京エリアの速達サービスを向上させるとともに、快適にご利用できるようにします。

【到達時分の短縮】



【データイムの運転本数】

	平日		土休日	
	特別快速	快速	特別快速	快速
現行	4本	10本	4本	10本
改正	5本	9本	6本	8本

特別快速には「中央特快」と「青梅特快」の双方を含みます
上記の運転本数は1時間あたりの下り本数となります

3. 湘南新宿ライン等が新たに浦和駅に停車します

(1) 湘南新宿ラインとJR・東武直通特急が浦和駅に停車します

- ・湘南新宿ラインの全列車(上下134本)が浦和駅に停車し、池袋・新宿方面へ乗換なしで行けるようになり、利便性が向上します。
- ・新宿と日光・鬼怒川方面を結ぶJR・東武直通特急(「日光」・「きぬがわ」・「スペーシアきぬがわ」等)の全列車が浦和駅に停車し、日光・鬼怒川エリアへの観光が便利になります。

(2) 湘南新宿ラインを増発します

朝・夕の通勤時間帯に湘南新宿ラインを増発し、混雑を緩和します。

【増発する湘南新宿ライン】

	発駅 (発時刻)	浦和発時刻	新宿着時刻	着駅 (着時刻)
南行	高崎 (6:10)	7:43	8:11	国府津 (9:32)
	発駅 (発時刻)	新宿発時刻	浦和着時刻	着駅 (着時刻)
北行	国府津 (17:54)	19:13	19:37	籠原 (20:36)

4. 「東京メグループ」の利便性を向上します

(1) 武蔵野線から京葉線への直通列車を増発します

平日の朝通勤時間帯に西船橋駅発着の武蔵野線電車を東京方面へ延長増発して、混雑の緩和を図ります。

【延長増発する列車】

	発駅 (発時刻)	西船橋発時刻	新木場着時刻	着駅 (着時刻)
東京方面行き	府中本町 (5:59)	7:25	7:44	東京 (7:54)

延長区間は西船橋～東京間となります

(2) 武蔵野線のデertime運転間隔を10分に短縮します

平日のデertime(10時～15時台)に毎時1往復増発します。これにより、運転間隔が12分から10分に短縮し、利便性を向上します。

【増発区間と本数】

増発区間	運転本数 (平日デertime)
武蔵野線 (府中本町～西船橋)	毎時5本 毎時6本

南浦和を基準とした1時間あたりの本数

(3) 横浜線と根岸線の直通運転を拡大します

平日の朝・夕通勤時間帯に、横浜線と根岸線の直通運転を新たに3往復拡大し、横浜線沿線から横浜・桜木町方面への通勤・通学を便利にします。

5. その他

(1) 東日本大震災の影響で運転を見合わせている一部区間の運転を再開します

- ・常磐線の浜吉田～巨理間の運転を再開し、下り26本、上り23本の列車を運転します。
- ・石巻線の渡波～浦宿間の運転を再開し、下り11本、上り11本の列車を運転します。

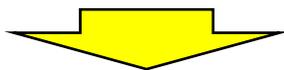
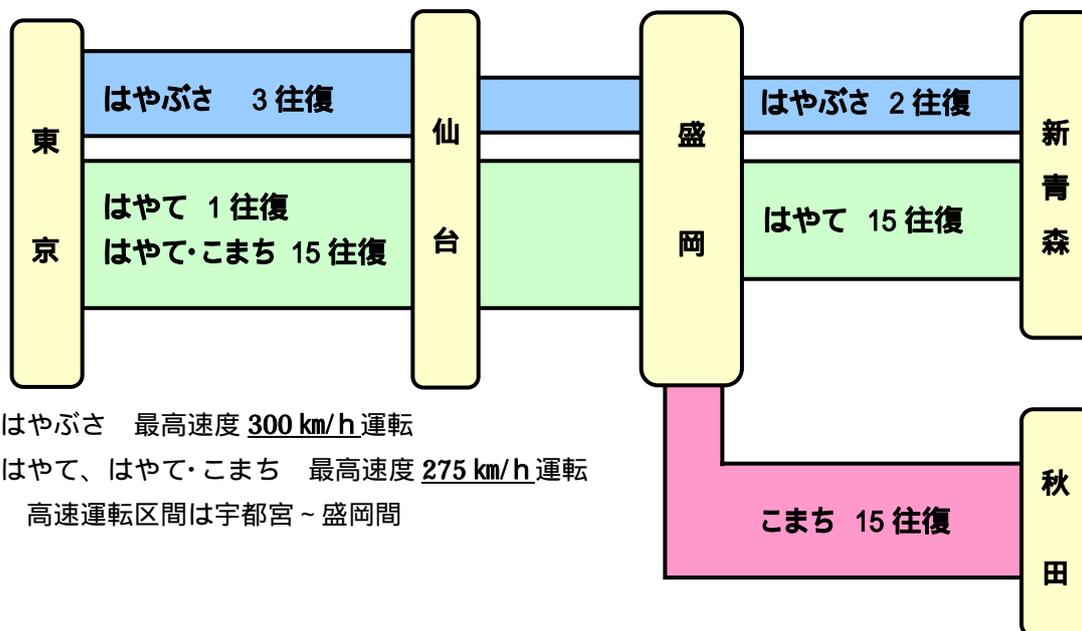
(2) 輸送体系を見直します

東海道線の「湘南ライナー12・14・16号」3本を2本に統合します。

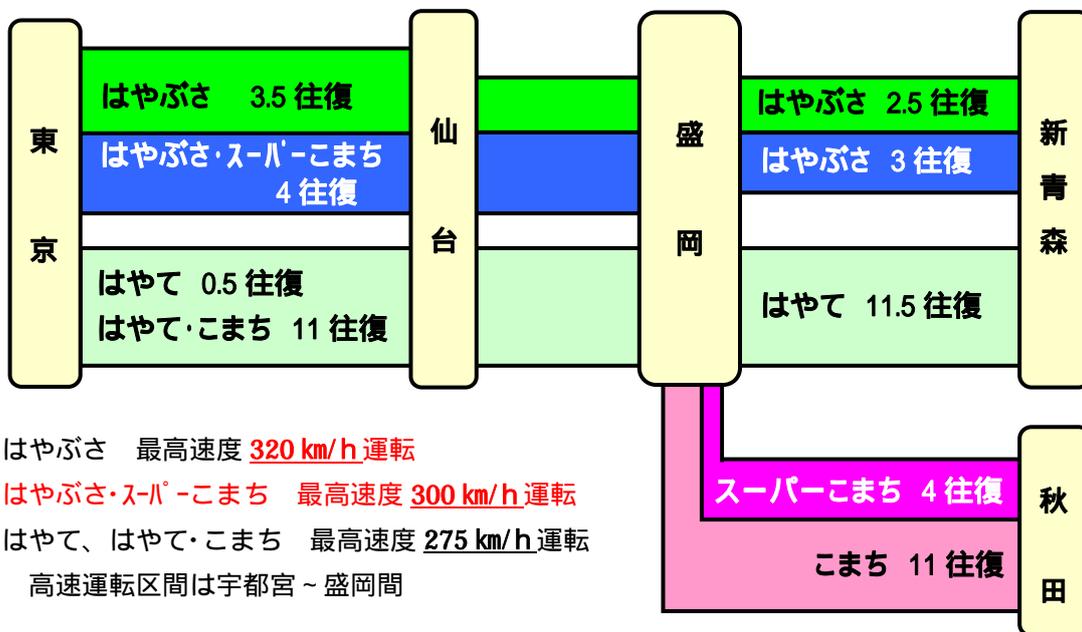
注意：この資料の列車時刻は、2012年12月21日現在の時刻を掲載しています。
最終的な列車時刻は、2013年2月25日(月)発売予定の「JR時刻表3月号」でお知らせします。

「はやぶさ」・「はやて」・「スーパーこまち」・「こまち」の体系

【現行】



【改正】



この他に、東京～盛岡間運転(仙台～盛岡間各駅停車)の「はやて」が 6 往復、仙台～新青森・秋田間運転の「はやて・こまち」が 1 往復、盛岡～新青森間運転の「はやて」が 1 往復あります

主な区間の「スーパーこまち」普通車指定席をご利用の場合の運賃・料金（大人・通常期）【単位：円】

【単位：円】

駅名		雫石	田沢湖	角館	大曲	秋田
東京	運賃	8,510	8,720	9,030	9,350	9,560
	特急料金	7,020	7,020	7,320	7,320	7,750
	合計	15,530	15,740	16,350	16,670	17,310
	(現行運賃・料金との差)	(500)	(500)	(500)	(500)	(500)
大宮	運賃	8,190	8,510	8,720	9,030	9,350
	特急料金	6,500	6,500	6,800	6,800	7,230
	合計	14,690	15,010	15,520	15,830	16,580
	(現行運賃・料金との差)	(500)	(500)	(500)	(500)	(500)
仙台	運賃	3,570	3,890	4,310	4,620	5,250
	特急料金	4,100	4,100	4,400	4,400	4,830
	合計	7,670	7,990	8,710	9,020	10,080
	(現行運賃・料金との差)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)
盛岡	運賃	320	740	1,110	1,450	2,210
	特急料金	1,240	1,240	1,660	1,660	2,290
	合計	1,560	1,980	2,770	3,110	4,500
	(現行運賃・料金との差)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

「現行運賃・料金との差」は「こまち」の運賃・料金との比較です。

東京・大宮・仙台からご利用する場合の特急料金は、東京～盛岡間の「はやぶさ」の特急料金と盛岡～秋田間の特急料金とを合算した額となります。
 盛岡駅で新幹線と乗継利用する場合に適用する特急料金です。
 閑散期の東京・大宮・仙台発着は340円引き、盛岡発着は200円引きです。繁忙期の東京・大宮・仙台発着は340円増し、盛岡発着は200円増しです。
 グリーン車をご利用する場合の特急料金は、東京・大宮・仙台発着は870円引き、盛岡発着は510円引きです。
 全区間立席をご利用する場合の特急料金は、東京・大宮・仙台発着は870円引きです。
 盛岡～秋田間を特定特急券でご利用になる場合、510円引きです。座席の指定は出来ませんが普通車の空いている席のご利用が可能です。

一部「はやて」「やまびこ」に適用する 主な区間の「グランクラス料金」（大人・通常期）【単位：円】

【単位：円】

		東京	宇都宮	郡山	盛岡	新青森
仙台	運賃	5,780	4,310	2,210	3,260	6,090
	特急料金	4,300	3,370	2,520	2,520	4,100
	特別車両料金	7,000	6,000	5,000	5,000	7,000
	合計	17,080	13,680	9,730	10,780	17,190
	(ダイヤ改正前の料金との差)	(2,000)	(2,000)	(2,000)	(2,000)	(2,000)